



6年生修了式

6年生は、本日22日(水)をもって6年間の学びを修める修了式を迎えました。学年の代表の人に、修了証を無事手渡すことができました。これは、6年生としての勉強や生活を無事修了しましたという証明書です。この1年間、6年生は学校のリーダーとして本当によくがんばりました。修了式では次のような話をしました。「ここまで成長できたのは、いつも支え励まし教えてくださった担任の先生をはじめ6年間で関わってもらった先生方、みなさんを大切に見守っていただいたお家の方や登下校の見守りをしてくださる地域の皆さんのお陰です。明日の卒業式の日、廊下で出会う先生方、帰り道に出会う地域の方、そしてお家の方に「ありがとう」と言葉で伝えてほしい。ムラサキ朝会でも話をしたように『感謝をする人ほど、健康や幸福度へのいい影響が見られる。』感謝の気持を忘れないようにしてほしい。」とお願いをしました。さらに、「これから大人になるにつれて『上手いかないときやこんなはずじゃなかった』と壁にぶつかることがたくさん出てくることでしょう。そんなとき、親のせいにして、友達のせいにして、社会のせいにしてはダメです。でも周りに不満を持ち他人のせいにしても何も解決しません。ではどうしたらいいのでしょうか。解決するためには、他人のせいにするのではなく『自分が変わるしかない』ということです。どのような境遇や環境に置かれても、人の生きる目的を見失ってはいけません。それは自分らしく笑顔で幸せに生き、周りの人たちを幸せにすることです。人間という字は「人間(じんかん)」とも言うようにまさしく人の間でしか生きていけません。学校では、様々な人間関係が生まれてきます。そうした関わりを通して、進んで協力できた、自分から誰かのために行動できた、誰かの役に立つことができた、ということをお忘れなく覚えてください。朝からのボランティア活動、委員会でのリーダーシップ、たてわり班活動での下級生への思いやりなど、皆さんの行動全てが周りの人を幸せにしてくれました。その幸せは巡り巡って、皆さんの元へ還ってきます。帯西レンジャーと共に活躍できた自分への自信や誇りを忘れずにいてください。明日の卒業式での皆さんの凛々しい姿を期待しています。



卒業式準備～次世代リーダーの活躍～

今日の午後から、次のリーダーである5年生が、6年生の卒業式のために体育館や廊下、教室を掃除したり、花を飾ったりしてくれました。おかげで立派な準備ができました。帯西の次年度のリーダーとしての姿がそこにありました。1年生から4年生は卒業式に出ることはできませんが、Zoomで式の様子は配信します。日頃の6年生とのかかわりから、6年生にもお祝いしたいという気持ちはきっと伝わると思います。